

# 石クリ通信

## 7月号

### 記憶と記録

院長 石川 悟

年のせいで記憶力が悪くなったせいもあるが、スマホやタブレット端末などのおかげで、自分の記憶より記録に頼るようになっていた。電話する場合も、記憶に頼るより、スマホに登録したものを引っ張り出す方が早いし間違いがない。

技術の進歩のおかげで音・画像・動画まで記録する機器がそれほどお金をかけずに手に入る。今や防犯カメラがあらゆる場所に設置されて犯罪捜査に役立っているし、ドライブレコーダーにより交通事故の原因がどこにあるか一目瞭然となっている。証券会社などでは電話での会話はすべて録音されている。法人の不祥事もメールの解析で事実が解明されている。

医療の現場でも、内視鏡手術の映像全部を記録に残すのが一般的となっている。また外来受付で保険証を返却したかどうか採めるのを防ぐため、ビデオカメラを設置しているクリニックもあるという話も聞く。

将来どのように世の中が進んで行くのか心配でもあるし、楽しみでもある。これまで入学試験などでは記憶力の良さで人間を評価してきた。これからは状況の判断力、記録をいかに有効に使いこなすかの能力、多様な専門分野の人の意見を総合して結論を導くような能力が必要になって来るように思う。

### 大丈夫！？

事務 森 多加子

次男が運転免許の教習所に通い始めました。教習所に送って、バレないようにつつそり見学。今まで見たことのないような真剣な顔つきで車に乗り込み発車！止まってしまうぐらいゆっくりカーブを曲がったと思ったら直線道路で急加速。順調に行けば来月卒業らしいんですが、本当に大丈夫？免許が取れてもしばらく同乗は遠慮しておきます。

### 秋桜（コスモス）

看護助手

柴田 さち子

路肩で秋によく見られる秋桜、風に揺れる姿は何とも美しく可憐です。花言葉は「乙女の真心」「調和」「謙虚」、女性的でおしとやかなイメージの花です。私が一番好きな花、秋桜を見ると、気持ちも和みます。今年は早く咲いたのですね。



### 「ご挨拶」

事務 田所 弓佳

ご挨拶するタイミングがなく少し早めになってしまいました。が、九月二十日をもって退職することになりましたので、この場をお借りしてご挨拶させていただきます。二〇一六年の十月から働かせていただき、長いようであつという間の五年間でした。そしてなにより未熟で至らない点があり、たくさんご迷惑をおかけしてしまいました。地元は日立ではないので、お話をしたり楽しい日々でした。地元は日立ではないので、お話をしたり楽しい日々でした。地元は日立ではないので、お話をしたり楽しい日々でした。地元は日立ではないので、お話をしたり楽しい日々でした。

### キリン

事務長 石川 都

解剖学者の郡司芽久の「キリン解体新書」という新聞連載コラムはおもしろかった。彼女は小さい頃からキリンが大好きだった。もし自分が何でも作れる神様でも自分の想像力じゃ作れないだろうと思った動物が、首の長いキリンだった。ゆつくり歩いてるところが優雅で神々しい！と言う。そして大学入学時、将来四十一年以上もずっと頑張る仕事は何だろうと考えた結果、再び大好きなキリンに行き着いたのだ。そして多くの先生に断られた末、動物解体解剖で有名な遠藤秀紀教授に出会い、キリンの解体解剖を始める。熱帯に住むキリンが死ぬのは冬が多いので、先生の年賀状に00動物園でキリンが死にました・とあると、すぐ飛んで行き、お正月返上で解剖に取りかかる。キリンの毛は剛毛で丸刈頭のように、首から上だけでも重さは二百キロ近くあり、解剖もまさに体力勝負。それでもキリンの遺体には品があり幻想的な美しさがある！と言い切るところに、彼女のキリン愛はあふれている。

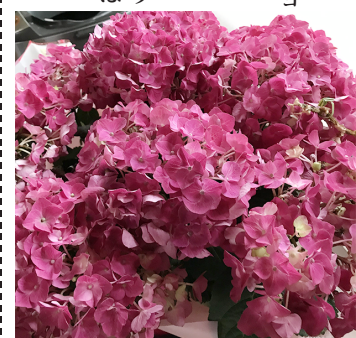
コラムに戻ると・・・キリンは長い首と長い手足、そして不思議な模様、と他に類のない強烈な個性のユニークな動物であるのに、その割には体の構造は他の動物とあまり変わらない。最大の特徴である長い首も、その中の頸椎の数は、他の哺乳類と同じ七個、つまり骨の数は同じままで、そのひとつひとつが長く伸びることであの長い首が出来上がったことになる。つまりキリンは、ユニークな外観の割に中身は普通で、長い進化（と適応）の歴史の中で、体の基本ルールを逸脱せずに既存の構造をほんの少し変えることで、あれだけ個性的な体に至ったのだという。

ここで著者の締め言葉・・・「とっぴなことや型破りなことだけが個性」ではない。誰もが持っているものであっても、誰もまねできないほど伸びることで、輝かしいほどの個性が生まれることがある。キリンをみてみるとそんな風に思われる。彼女もまた、外見の可愛さからは窺い知れない骨太なキリン研究者であつた。去る六月二一日の夏至の日は、キリンの日でもあるそうで、天声人語に彼女の記事が載ったのも嬉しかった。

### 紫陽花

看護師 太田 小百合

母の日に紫陽花の鉢植えをもらいました。なぜカーネーションではなく、ピンクの紫陽花を選んだのかなあ？と思ひ、花言葉を調べてみると「元気な女性」という意味でした。「なるほどなあ・・・」と思わず笑ってしまいました。



### 自転車通勤

看護師 澤田 彰子

四月から自転車通勤を始めました。はじめの頃は運動不足だったこともあり、坂の途中で降りて休み休み帰りましたが、最近は楽に登れるようになりました。時間がある時は遠回りして帰っています。毎日同じ道を通っていても、少しずつ咲く花が変化していくのを間近で見られ、季節の移り変わりを感ずることができています。運動不足解消も兼ねて、可愛らしい花と共に楽しく通勤を続けたいと思います。

### 夫婦別姓

通信・ウェブ担当 石川 香

サイボウズ社長の敗訴で夫婦別姓が取り上げられています。が、うちは国際結婚なので、夫婦別姓です。私はそのまま石川を名乗り、主人はイギリスの姓をカタカナ表記で日本語登録し、使用しています。子供はというと、日本人の私が姓を変えない場合、国内では日本の姓（石川）しか名乗ることはできません。でも二人とも英国籍も取得したので、イギリスのパスポートは夫の姓で、しかもミドルネームまでつけたので、アルファベットの表記だと全く違う人物のようで、Zingのスパイトになれそうです。私が姓を変えなかった理由としては①カタカナ姓だと分かりにくい②色々な手続きが面倒くさい③病院などで呼ばれた時に国際結婚だと分かるのと、知らないおばさんに声をかけられそうで、ちよつとイヤだからです。夫の姓に変わらず特についたことはありませんが、イギリスの入国の際に、婚姻関係が分かるように、パスポートにはカッコ付でShikawa (Birds)と記載してもらいました。こんなことが出来るとはなかなか知られていない小ネタです。